

介護と在宅ワークを両立する 距離感と快適性を追求

「介護と仕事を両立し、母には快適で穏やかな生活を」という娘さんの思いを反映させた中古マンションのリフォーム。今回は「ジェルコリフォームコンテスト2019 全国部門別最優秀賞」と「第37回住まいのリフォームコンクール(2020年度) 優秀賞」も受賞した事例をご紹介します。

お母さまの思いを引き継ぎ 進めていったリフォーム

娘さんが一人暮らしのお母さまを思い、静岡から横浜への移住を提案。娘さん一家の戸建て住宅から歩いて5分のところにある中古マンションを購入し、リフォームの準備を進めていました。ところがそのさなかお母さまが病に倒れ、長期入院せざるを得ない状況に。

娘さんは「退院後、新しい場所でも不都合なく暮らし始められるように」と、リフォーム計画を続行しました。

「土屋ホームトピアさんにお願した理由は担当の方の人柄。当時元気があった母もこの人なら、と感じていましたね。要望を丸ごと受け入れるのではなく、プロの視点からの提案は現実的で、かつ自由な発想も盛り込みながら満足する形にしてくれました」と振り返ります。

購入したマンションは、築50年以上のもの。採光や換気の悪さ、水回りの使いにくさ、隙間風など老朽化に伴う不便さがあ

り、それらの解消は必須でした。さらに娘さんは同居しながらお母さまの暮らしをサポートし、自身の仕事もできることを希望。設計を担当した安達社員は、お二人の新たな生活に向け、プランを練っていきましました。

お互いの気配を感じる 自由度の高い快適空間

まず、メインの部屋の窓側の壁に断熱材を施工し、ガラリ付きの内窓を採用。これにより既存の窓からの隙間風を利用して換気を確保し、さらにユニットバスに24時間換気扇を設置することで、現在の建築基準法にも適合する換気環境が整いました。娘さんは「以前、誤って換気を止めたことがあり、そのとき空気が重く感じました」と、室内全体の換気的重要性を、身をもって感じられたと言います。

最も大きな変更は間取りです。3部屋の壁を取り除き、約24畳のワンルームを提案。見通しよく、全ての空間に光が入る

ため快適性もアップしました。1台のエアコンで部屋の温度が調節できるのもこの間取りならではのです。

部屋には低い間仕切り壁を設置。適度にプライバシーを守りつつお互いを感じながら生活できます。また、お母さまの介護に訪れる看護師やヘルパーなどの方のためにも使い勝手の良さに気を配りました。そこには「外出しにくい母にとっては社会とふれあう大切な時間。だから、その方たちが気持ちよく過ごしてもらえようという介護のスペースをなるべく広く取り、明るい雰囲気にしたかった」という娘さんの思いがありました。

加えて未来のプランも。「将来的にはここに私の子どもが住んでもいい。客用の部屋もあり、ぜひいたく一人暮らしにも最適。結婚して子どもが産まれてもここなら介護と同じように目が行き届き、安心です。または私たち夫婦がここに移り住み、戸建ての住居の方には子どもの家族が暮らしてもいい。この間取りにはいろいろな可能性を感じます」と語ってくださいました。



▲低い間仕切り壁
間仕切り壁はプライバシーを保ちつつ、立ち上がれば見通しが良い高さ1.3mに設定。WEBカメラを設置するなど、外出時でも娘さんがお母さまを見守りやすい環境に

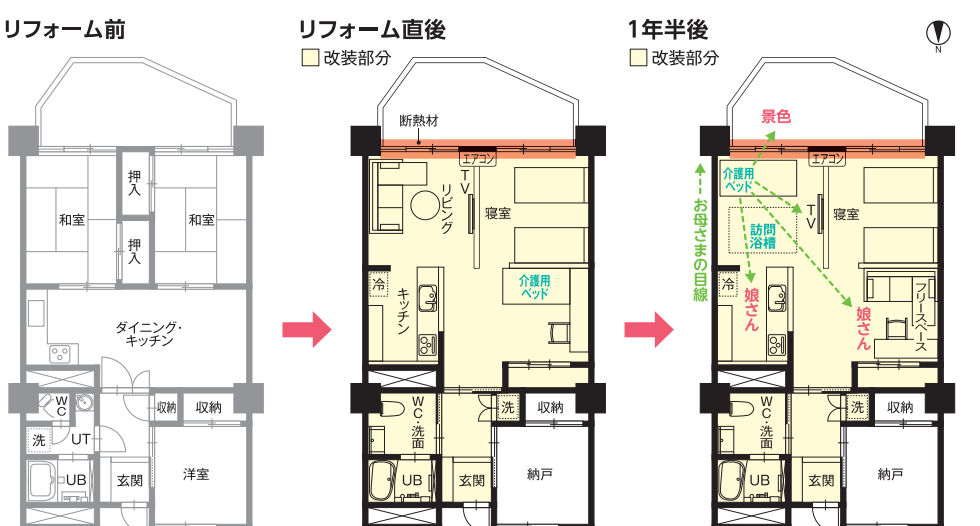


▲玄関から奥
室内は段差をできるだけなくし、車椅子でも移動しやすい広さ・動線を確保。傷つきにくい床材を採用し、強度にも配慮



▲リフォーム前のトイレ
リフォーム前は狭く、介助者は入ることができませんでした

トイレ・洗面台▶
空間が広くなり、車椅子でも無理なく利用できるように。浴室への移動もしやすくしています



▲自由度の高い間取りのため、リフォーム後も、ベッドを移動するなどお母さまの病状の変化に合わせて配置を変更。さらに、古い住宅でもしっかり断熱したことで、24帖の空間でも14帖用のエアコンで十分快適に

窓際の介護▶
病状の変化に合わせて配置が変えやすいのもこの間取りの特長。窓際でも寒さ・暑さの影響を受けないように配慮し、ガラスはUV・遮熱機能を備えたものを使用しています

お客さまからの声
大きな窓と白を基調とした明るい室内で、母の体温を感じながら生活できることにとても感謝しています



横浜リノベーション支店
設計 安達美智子
娘さんから「機能的で住みやすく、快適で居心地も良い」「この部屋は、訪問介護の方々から褒められる」とのお言葉をいただき、大変うれしかったです。娘さんのブログ「ダーズリンママ介護日記」も読ませていただき、私も親との時間を大切にしようと思いました。

「ダーズリンママ
介護日記」は
こちらからどうぞ

横浜リノベーション支店



ノーマライゼーションの 知識を生かした住まいをご提案

当店では、長年大切にされてきたお住まいで、お客さまがいきなりお悩みを解消するお手伝いをしています。例えば、省エネ断熱や換気、耐震などにおいて当社が持つノウハウを駆使し、より良い暮らしが送れるリフォームをご提案しています。

また、今回のような事例では、当社の関係機関に「ノーマライゼーション住宅財団」がありますので、そこでの「全ての人がともに暮らし、ともに生きることがノーマル(正常)である」という理念の下、住環境の整備向上を目指し、リフォームを進めています。在宅での医療や介護は将来どなたにも起こりうること。だからこそお客さまの暮らしに寄り添った心地良い空間づくりのご提案を心掛けています。どうぞお気軽にご相談ください。



ほろいゆ ゆたか
岩岩 豊 支店長

●横浜リノベーション支店
横浜市都筑区中川1丁目4-1 ハウスケア横浜2階
☎ 045-913-1995



増改築に関する
お問い合わせはこちら

創業40年 増改築 65,570軒を誇る
土屋ホームトピア
お客様相談室
フリーダイヤル 9:00~18:00
0120-406-128